

# 県トヲ新 聞

第44号  
発行者  
富山県トラック(株)  
富山市水橋沖188  
TEL076(479)6311  
FAX076(479)6300

Happy Birthday!

お誕生日おめでとう!

8月生まれ

東さん  
村中さん  
野村さん  
池本さん

9月生まれ

山口さん  
御田さん  
鴨島さん  
竹谷さん  
田中さん  
荒木さん  
坂木さん  
米林さん



社長  
雑感  
まじろとは

毎年この季節になるといつも大きな鉢植えの蘭が届く。父の仕事でお付き合いのあったKさんからである。



父が亡くなってもう八年が経つが、毎年、それもわざわざ家まで持参される。大ぶりの素晴らしい蘭なのだ。育てる術を知らない私は、枯らしてしまうのではないかと不安になる。そこで数年前、お気持ちだけで結構ですので、もう気を遣わないでください。とKさんに申し上げると、私はあなたのお父さんのおかげで今日があるのです。それにこの花はあなたに差し上げているのではなく、お父さんに差し上げています。どうか仏壇の横に飾ってあげて下さい。と言われたので、私は感謝を以って承知した。それが今も続いている。花は仏壇の横の床の間にしばらくの間飾り、その後は家の庭や会社に置いておく。決して丹精に育てているわけではないが、毎年毎年花をつけるようになった。お世話になった人でも、亡くなれば縁は無くなる。しかし、Kさんにとって縁は無くなったとしても恩は一生なのだろう。頭の下がる思いだ。そして、その父に対する感謝がうわべだけでない証拠は、毎年父の命日に墓前に手向けてある花である。Kさんの顔以外に脳裏に浮かぶ人はいない。

吉澤比佐志

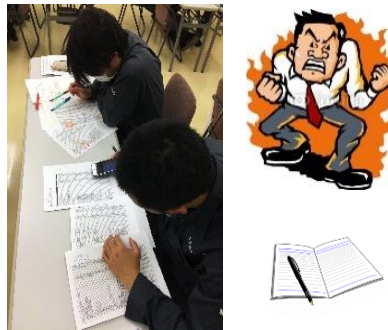
県トヲ塾  
熱血講師 坂木部長!

本年度から県トヲ塾の講師に坂木部長が着任いたしました。現状の会社に係わる業務をいろいろな角度から「メス」を入れ我々に「講義頂いております。六月からは、三か月にわたり「コスト削減」をテーマにグループ毎で議論を進めております。グループ毎に、割り当てられたテーマに対し、どの項目が削減・低減できるか「幾らかかっているのか」他の購入先はないかなど討議します。ただ調べて終わりではなく、討議した内容を具体的に「いつ・誰が・どう動くか」を決め、さらに進捗管理方法と月次計画に落とし込んでいきます。

この新聞の発行以降もまだまだ活動は続きます。勝利の神は日常の細部に宿る」という言葉があります。たとい金額が小さくても、しっかりと精査し継続して取り組んでいきたいと思っております!



グループ討議中。皆真剣です!



とってもわかりやすい講義です!

その坂木部長から、熱いお言葉を頂きました。入社七年目になって思っています

今年の四月より、県トヲ塾の社内講師を務め、五ヶ月間(五回)が過ぎました。富山県トラック(株) 四つの戦略を熱く語り、特にコスト戦略に関して、県トヲ塾参加メンバーとチームを編成し、各チームそれぞれテーマを設定して、現状分析→改善立案→目標設定→改善実施と進めています。進める内に、次第に各メンバーの意気込みが伝わってきて、頼もしいかぎりであり、希望が湧いてきます。私の夢は、県トヲ社員皆が、この会社に就職して良かったと感じる会社にあること。残された期間、夢を現実のものにするよう、一杯努めたいと思う今日この頃です。 営業部 坂木



ヨシカワ旅行記 in 大阪

みなさん、こんにちは! ミスター旅行好きこと吉川でございます。連休があればフラフラ旅行に行っていました。六月は有給休暇を利用して、友人と大阪に行きました。とあるアーティストのライブに行ってきたのですが、昼間は当課の花井さんに教えてもらったおススメのお店に行ってきました。啗鈍さん(カツ丼)と「飛騨」さん(オムライス)です。



オムライス発祥ですって? すごっ!



平日でもお祭り状態!



大阪と言えば・ここでしょ カツ丼はすごいボリューム! 腹一杯です

## ★リレー方式★ 県トヲ社員紹介

今回は五月に入社された成田英之さんです

- Q1 趣味を教えてください。
- A 成田 オートバイ(モトクロス)
- Q2 休日の過ごし方は?
- A 成田 体を休めています。
- Q3 意気込みをお願いします。
- A 成田 無事故で頑張ります。



安全運転で宜しくお願いします!

## Happy!のおすそ分け

先日、梅雨の晴れ間に虹と遭遇しました♪しかもダブルですよ! ラッキー♪何やらダブルレインボーに遭遇すると幸せになれるんだとか。その幸せはいつまで続くのでしょうか? 笑



ダブルです! 見えますか?

## 現場改善の進め方

第2回

日本の製造工場の強みは、なんだろうかと。昔アメリカの経営学者が言った言葉を覚えていますが、製造現場作業員(オペレータ)の知恵の出し方で、5本の指というものを説明してくれました。日本の作業員は5本の指を足し算すると、6にも7にもなる。ところがアメリカのオペレータは足し算しても5にもならない場合が多いと...。それだけ日本のオペレータの集団組織での問題解決力がすごいし、日本の工場の作業員の手先には頭脳がついているという表現でした。

日本の改善という概念が輸出されるまではトヨタが主流の欧米には改善という活動行為はなく、効率向上への対応は、自動機械、コンピュータなどの設備導入のみであった。これに対し日本はボトムアップ主体の日々改善活動(小集団活動)が効率向上の裏の主役でもあり、それを補完する設備導入で総合効率を上げ、八〇年代初頭にはJAPAN AS No.1 米國を追い抜くこととなった。(今となっては栄光の八〇年代) 古代から農業を中心とした村社会の風習、集団生活の日本では、小集団活動はお手の物であるが、特に民族のルーツと言われるぐらう他民族の集まりである米國では言語、宗教、食事、風習すべてが異なり、当然生産活動もマニュアルの文化となる。小職も海外でのコンサル時は必ず後述の三手法について説明する事になっている。これらの活動はすべて小集団活動をベースとしている。

- 1、JIT(Just in time) 全員参加の現場改善活動
- 2、TQM(Total Quality Management) 全員参加の小集団テーマ別改善活動
- 3、TPM(Total Productive Maintenance) 全員参加の設備保守改善活動

次回から現場改善の本題であるJIT(Just In Time)へトヨタ生産方式をベースの進め方のポイントについて述べます。そのポイントの要約は以下の3点です。  
①ムダを見る目を養え  
②問題解決能力を向上せよ  
③定着のしくみを整備せよ  
詳細は次号にて解説します。



【田中先生プロフィール】 日本のメーカーにて、技術部、生産管理部、企画部、情報システム部を担当後、生産現場改善、業務改革コンサルタントとして独立。これまでの実績として国内・海外の製造業において、JIT生産システム・生産管理業務改革コンサルティングを行っている。著書に「現場長のための設備改善大事典」(日刊工業新聞)、論文では「MRPの実践」(日刊工業新聞)、「製造メーカーにおけるCIMの導入」(日刊工業新聞;工場管理)などがある。



編集 吉川さん取材済 物流一課の匠笹倉邦郎(特集は次号以降で掲載します。)

Please! NEXT

次回担当は・・ 蒸さん & 野村さん

よろしく お願いします

県トヲブログ更新中  
HPのトップページから入れます。毎週更新中!  
是非ぜひ見てください

